

※掲載しているイベント・休館日などの情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて中止または変更になる場合があります。最新の情報は図書館ホームページをご確認ください※

図書館つうしん

圖中央図書館 Tel 24-1507

【2月の休館日】

6日(月)・11日(土)祝・13日(月)・20日(月)・
23日(木)祝・27日(月)

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



図書館を利用する皆様へのお願い

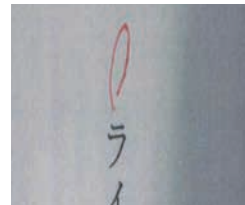
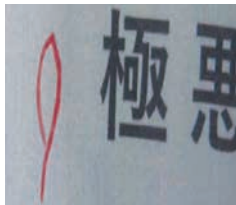
●図書館の資料は大切に

▶図書館・図書室の本やCD・DVDは、市の大切な財産です。次に借りる人が気持ちよく利用できるよう、大切に取り扱いってください。また紛失したり、汚したり壊した場合は、図書館にご相談ください。

※場合によっては、弁償していただくことがあります。また、本に印や記録などを付けるのは破損になりますので、絶対に止めてください。

●返却を忘れていませんか？

▶図書や視聴覚資料の貸出には期限があります。貸出期間が過ぎてしまうと、次に利用したい人が利用出来なくなってしまいます。たくさんの方が利用できるよう、返却期限を守りましょう。返却期限が過ぎている図書がある場合、貸出や予約が出来なくなるのでご注意ください。



▲印をつけられた本

◆こども図書館

(午前 10 時 30 分～)

4日(土) おはなし玉手箱

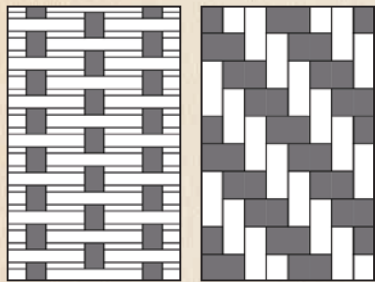
9日(木) ひよこのおはなしかい

18日(土) むかしむかしのおはなし会

◆郷の本棚やさと図書館

(午後 2 時 30 分～)

18日(土) おはなしフレンズ



▲ござ目(左)と二本飛び網代(右)



▲現代のかご

時の記憶

シリーズ 207

「土器の底部からわかる痕跡②」

圖文化振興課(支所)

Tel 43-1111 (内線 1456)

縄文時代の土器の底部には、編み物や葉脈、動植物などの痕跡が残されていることがあります。これらを分析することで、縄文時代の技術が明らかになってきました。今回は、編み物の跡についてみていくことにします。これらは、土器を製作する際、使えなくなったカゴなどを土器の下に敷き、回転台として再利用した跡などと考えられています。今でいう「ろくろ」の役割を果たしたのかもしれませんが、石岡市の縄文土器の中で多く確認される編み方が「ござ目」と「網代」です。「ござ目」はタテの材の間隔があく技法で、石岡市の縄文土器の中では最もメジャーな編み方です。一方、「網代」はタテ・ヨコの材が密になる技法です。こうした技法は、今皆さんが日常的に使用しているカゴの編み方とあまり変わりがありません。縄文時代からの技法が現代にまで受け継がれているのは驚きですね。今回紹介した編み物の技法の痕跡が残る土器やその調査成果は、石岡市立ふるさと歴史館企画展で展示しています。ふるさと歴史館第31回企画展「底だけ展―「そこだけ」にある魅力―「そこだけ」にしかない魅力―」

期間／4月2日(日)まで
場所／ふるさと歴史館(総社1-2-10)
休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)

いしおか俳句同好会

冬落暉この町で四児育てたる
ひとり入る京の町屋の旅こたつ
数へ日や我に駆け寄る古稀の坂
町医者と世間話や冬日和

やさと俳句会

裸木の墨絵のごとき夕茜
風強しいろんな落葉池の面に
初霜に崩れゆくもの立てるもの
小波の揺れてうつろな浮寝鳥

いしおか川柳会

くるくると描く螺旋の無限大
手引書は簡単平易これが良い
武者震い未知に向って突き進む
次世代は筆記用具のない世界

石岡俚謡会

鉢を日なたの 特等席に 急ぐ我が家の 冬仕度
母が好みの 湯呑みの底に しみた漢方薬の 渋
鍋を囲んで 語らう友と 湯気をはさんで 泣き笑い
狭いリビング 鉢物たちと 肩を寄せ合い 冬仕度
自慢話が 大きく咲いて 菊の出来ばえ 競う仲
冬の楽しみ 銭湯通い 今日妻との 神田川
角を曲がれば 金木犀の 母が優しさ 乗せる風
親が残した 田畑継いで 四季の実りに 感謝する

投稿作品

医者途中銀杏並木通るなり金色染めし落葉なりしや
新年に未来を照らす筑波山

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|-----------|------------|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|------------|
| 岡野 はつ子 (小幡) | 前川 豊美 (石岡) | 松崎 淑子 (細谷) | 森田 愛子 (府中) | 峰下 淑子 (部原) | 上林 愛子 (辻) | 鈴木 邦翠 (下林) | 吉田 進 (柿岡) | 高橋 房子 (小幡) | 永瀬 敬子 (柿岡) | 平野 敬 (柿岡) | 見明 節子 (若宮) | 川崎 洋子 (若松) | 石塚 芳華 (石岡) | 香俱耶姫 (南台) | 坂下 蜻蛉 (国府) | 醍醐 正夫 (東大橋) | 若色 茂 (山崎) | 暁 夢華 (総社) | 福田 泰夫 (東光台) | 羽生 俊 (柴内) | 田邊 一夫 (若松) |
|-------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|-----------|------------|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------|------------|

スポーツ協会だより

第6回

「卓球部」

卓球部は、昭和21年12月に創立された、今年で76年目を迎える歴史ある団体です。会員は少数ですが、市町合併後は八郷地区・石岡地区の会員でそれぞれ自主練習し、公式試合に参加しています。

20年前から部主催で開催している「石岡オープン卓球大会」は、中学生・一般の部に県内外から約500人が参加し、団体戦やシングル戦で大盛況の大会ですが、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年以降は開催できずにあります。

また、会員が指導者となり、中学生を対象とした卓球教室を、土曜日（夜間・不定

期）に石岡市運動公園体育館（サブ）で開催しています。

この機会に卓球をやってみたい方、興味のある方、ご連絡をお待ちしております。

☎TEL 090-2405-9830（部長：中島）

